

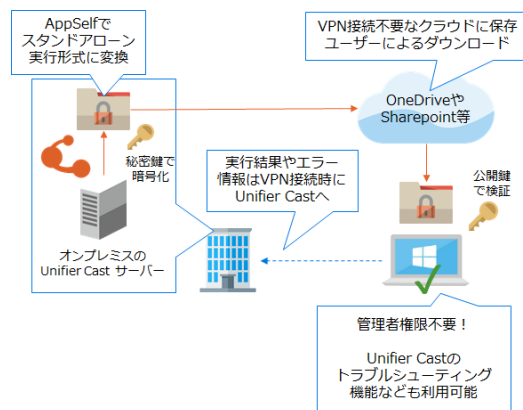
2020 年 6 月 11 日

報道関係各位

横河レンタ・リース株式会社

在宅勤務に適した Windows アップデート機能を搭載**Windows 10 運用ソリューション「Unifier Cast」の最新版 提供開始****～ AppSelf と連携、テレワーク環境 PC にも適時アップデートの実施が可能に ～**

横河レンタ・リース株式会社（以下、横河レンタ・リース、本社：東京都新宿区、代表取締役社長：澤 和久）は、Windows 10 運用ソリューション「Flex Work Place Unifier Cast」（以下、Unifier Cast）の最新版 v.5.8.4 を 2020 年 6 月 11 日から提供します。Unifier Cast v.5.8.4 とアプリケーション管理・統制用ソフトウェア「Flex Work Place AppSelf」（以下、AppSelf）を連携することで、テレワーク環境において Windows アップデートが実行可能となります。



新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、在宅勤務を推奨する企業が増えていますが、それと同時に Windows アップデートを必要なタイミングで実施できてないケースが増えてきており、企業におけるセキュリティーリスクが増加しています。

Windows アップデートが適時に行われない主な理由は 2 つあります。まず 1 つ目は、クライアント PC を社内ネットワークに接続したときだけ、Windows アップデートを実行できるようにしているためです。インターネット経由でエンドユーザー側が自由に最新版へアップデートしてしまうと、情報システム部門で統制が取れなくなってしまう、さまざまなトラブルが発生する要因になります。そのため、社内ネットワークへ接続した状態でのみ Windows アップデートを実行するというポリシーを設定することがあります。（次のページの図 1 を参照）

2 つ目の理由は、テレワーク環境から VPN 経由で大容量の Windows アップデートを実行

しようとする、ネットワークの帯域がひっ迫し、システムダウンする可能性があるためです。(図2を参照)

このような理由で Windows アップデートが実行されていないケースが増えていますが、Windows アップデートを実行しないとセキュリティーリスクが増加し、サイバー攻撃の標的となる可能性もあるため、Windows アップデートはシステム環境を安定的に維持するうえで、適切なタイミングで実施することが推奨されています。

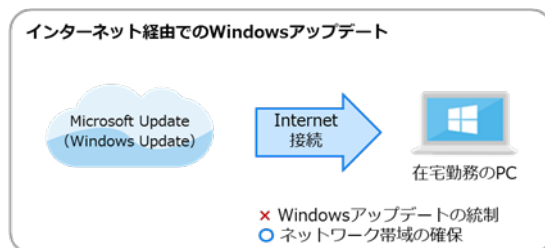


図 1

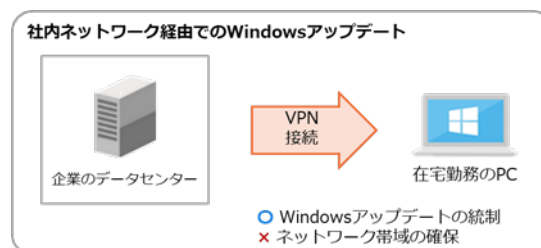


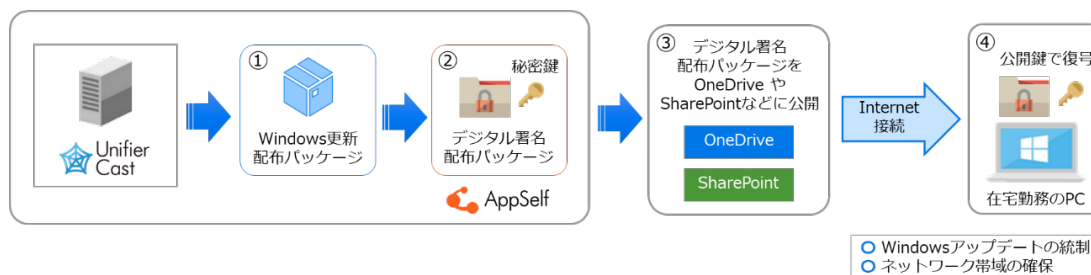
図 2

そこで、横河レンタ・リースは、テレワーク環境における Windows アップデートの課題を解決するため、Unifier Cast の最新版である v.5.8.4 において AppSelf との連携機能を追加し、VPN 接続を行うことなくインターネット経由で Windows アップデートが実行できるようにしました。これにより、VPN のネットワーク帯域を圧迫することなく、管理者が許可したアップデートのみをインターネット経由でエンドユーザー自身がダウンロードでき、在宅勤務中の PC に対しても Windows アップデートを適切かつ容易に実施することができます。

なお、これら一連の操作において、在宅勤務用の PC にシステム管理権限は必要なく、ユーザー権限のみで実行ができるため、情報システム部門の工数削減やエンドユーザーの利便性の向上、セキュリティー確保も実現しています。

■ Unifier Cast を使ったテレワーク環境での Windows アップデート手順

- ① Unifier Cast で Windows アップデータを配布パッケージにする。
- ② AppSelf で配布パッケージにデジタル署名（管理者用の秘密鍵）を加える。
- ③ デジタル署名付き配布パッケージを、VPN 接続が必要ない場所に公開する。
- ④ 配布パッケージをダウンロードし、公開鍵で復号してアップデートを実行する。



- 上記以外の、Unifier Cast v5.8.4 の主な追加機能
 - ・Windows アップデート失敗時に、その原因を特定するインテリジェンス機能の追加
 - ・Office 2019 の C2R 形式のアップデート対応機能の追加

- Unifier Cast の詳細については下記 URL を参照ください。

https://www.yrl.com/fwp/overview_unifier/unifiercast.html

- AppSelf の詳細については下記 URL を参照ください。

<https://www.yrl.com/fwp/overview/appself/index.html>

【会社概要】

- 商号： 横河レンタ・リース株式会社 URL： <https://www.yrl.com/>
 - ・本社： 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウエスト
 - ・事業内容：

[レンタル事業]

『所有から利用へ』をコンセプトに IT 機器から計測器、マイクロプロセッサ開発支援装置まで、最新鋭機器をレンタルで提供し、研究・開発から生産・保守メンテナンスまでお客さまの事業活動を幅広くサポートします。また計画・調達・導入・運用・廃棄処分もしくはリプレースまでのライフサイクル全般を支える総合的なソリューションの充実を進めています。

[システム事業]

日本ヒューレット・パッカード社のプラチナパートナーとして、お客さまの IT インフラの運用コスト削減、堅牢性と柔軟性の向上を目指した提案をします。IT 機器の販売からシステム基盤設計・構築・保守まで、お客さまの業務に最大限有効にご活用いただけるための広範なソリューションを取りそろえています。

- ・設立： 1987 年 1 月 ・資本金： 5 億 2,800 万円
- ・主要株主： 横河電機株式会社、芙蓉総合リース株式会社

- 本サービスの問い合わせ・資料請求先：

- ・横河レンタ・リース株式会社
事業統括本部 ソフトウェア&サービス事業部
E-mail: flex_work_place_news@yrl.co.jp

* 記載の会社名、製品・役務の名称は、各社の商号、商標または登録商標です。

以上